

ういるすせいけつまくえん

# ウイルス性結膜炎

## 【ウイルス性結膜炎とは. . .】

ウイルスが結膜（白目）に感染して起こります。この結膜炎は、目が赤くなり、涙とめやにが出て、異物感や痛みが生じます。

## 【原因は？】

ウイルスが感染して起こります。

## 【治療】

このウイルスをころす目薬や飲み薬はありません。そこで、二次感染を防止するための抗生物質の点眼と、角膜混濁を防止するための消炎剤の点眼を行います。角膜の混濁は一度生じると1～2年にわたってつづき、長い間目がかすみやすから目薬は正しく点眼するようにして下さい。

## 【経過】

1週間から2週間ていどで治っていきます。

## 【注意点】

この結膜炎は人にうつることがあるので気をつけてください。ほかの人への感染を防ぐために、石鹸でよく手を洗って下さい。家族ともタオルを別にして、風呂は最後にはいるようにした方がよいでしょう。また、プールには、はいつてはいけません。

日帰り白内障手術施設

眼科 中橋クリニック



7 5 2 - 8 8 1 8